



# 人定便り

令和2年度 第4号  
令和2年7月31日発行

県立人吉高等学校  
定時制課程



人高ホームページ  
もご覧ください。

このたびの7月豪雨で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます



県南部を襲った豪雨で甚大な浸水被害を受けた人吉球磨地方。発生から1か月近く経とうとした今も、道路脇や空き地に家具や家電などの災害ごみが山積みになっています。晴れの日も熱中症に注意しながら、雨の日も作業も足踏み状態で、毎日毎日片づけても全く終わりが見えない状況です。人手も車両も不足している状態。その上、新型コロナウイルスの影響でボランティアの受け入れにも制限があり、復旧作業を阻んでいます。本校の生徒や先生も被害にあっており、定時制の生徒も先生も生徒の家や自分の家や知り合いの家の家具や畳などの片づけや泥出しなどを行いました。ボランティアで子供たちのお世話をした生徒もいます。また、NPO法人「カタリバ」がパソコンとWi-Fiを無料で貸し出してくださり、被災して登校できない生徒たちが活用しています。特に県外に避難中の生徒とはZoomによる双方向授業を開始しています。さらに、本校の卒業生たちから、本校の生徒・職員にウェットティッシュとお菓子の贈り物をいただきました。完全復旧にはまだまだ時間がかかりそうですが、支援・手伝いをしてくださる方々や学びを続けられることへの感謝の気持ちを忘れず、自分にできることに前向きに取り組んでほしいものです。

## 避難所に設置されたカタリバパークでのボランティア活動 (子ども達のお世話)

## <人吉高校卒業生たちからの贈り物>



無料で貸し出されたパソコンを手  
に学習意欲が湧きニコリ!!!

知り合いの家の片付けに行き、その災害ごみの多さに驚きました。避難所では、小中学生が不安な気持ちながら無邪気に遊んでいました。



何か力になりたいと思い参加しましたが、段ボールで区切られた避難所の様子を見て、本当に災害があったのだという現実を知り、驚き胸が痛みました。



全国の有名なお菓子屋さんが協賛してくれました！  
美味しいお菓子をお届けします！！  
疲れた体に優しいひとときを♪  
有志一同

## <進路LHR> 7月2日(木) 3・4年生

差別につながる採用選考をなくし、公平で公正な採用選考を求めていくために、高校生の就職、進学に際して、「言わない、書かない」を学習することで就職・進学面接や統一応募用紙、進学志願書、受験報告書等で留意すべきことを理解することを目的に実施しました。クイズ形式で、どれが不適切質問なのか、なぜいけないのかについて考え、そのような質問に対しては「言わない、書かない」ことについて学びました。また、厚生労働省熊本労働局のホームページから、公正な採用選考にむけて、本人の基本的な権利が尊重されること、本人の「適性・能力」のみが基準になることを確認しました。これからの面接練習に生かしてほしいものです。

## キャリア教育推進月間

### <進路LHR> 7月2日(木) 1・2年生

「進路学習ノート」を使って自分自身の興味・関心や性格を基に、自分の適性を調べてみました。学習の分野や職業の分野と照らし合わせながら、「進学適性」や「職業適性」について調べました。



## ☆ 生活体験発表会 ☆ 7月14日(火) クラス選考会 7月16日(木) 校内選考会

自己表現力を身につけると共に、自らの生活体験を発表することで自己肯定感を高めることと、発表を聞いて仲間の日頃の生活や考え方等にふれ、他者理解を深めることを目的に実施しました。クラス選考会を経て、校内選考会に4人が出場しました。校長先生の激励を受けて、4人とも堂々とこれまでの体験談を発表してくれました。発表順に2年永尾景虎君「私はたくさんの方々の手の中で今を生きている」4年西朝華音さん「生徒会に入って学んだこと」4年ジャイレック・クリッサター君「後輩の皆さんに伝えたいこと」3年井上彪君「前に進み続ける」。教頭先生の講評の後、結果発表を行いました。



◎最優秀賞：永尾景虎君！！ 看護実習に行き、そこで出会った患者さんの言葉から、自分自身の生活に重ね合わせ、たくさんの方々に支えられて今頑張っていることの体験を発表しました。この後、10月11日に県立劇場で開催される熊本県定時制通信制文化大会で全国大会出場を目指します。人吉高校定時制生徒代表です。みんなで応援しています。